## 学校だより

令和5年10月 一第7号—

## 学校をめぐる状況①「学校行事の見直し」

岩田 理恵子

先日の運動会では、たくさんの応援をありがとうございました。また育誠会の皆様には早朝よりご協力いただき、心から感謝申し上げます。コロナで我慢していた種目を復活させつつ、体育的行事本来の目的に立ち返って、メリハリを付けて取り組んだ令和5年度の運動会でした。

「コロナは5類になったのになぜ元に戻さないのだろう」「これまでと違う」と疑問を感じられた方もあったことでしょう。実は、地域の方から「学校は今、大きな変化を求められていることをもっと積極的に説明して、皆さんに理解してもらった方がよい」と、大変ありがたいご指摘をいただきました。そのお言葉に甘えて、3回にわたって「学校をめぐる状況」として現状をお伝えします。

1回目は、学校行事の見直しについてです。

学校行事は、学習指導要領で「特別活動」に位置付けられており、学級活動のほか、卒業式・入学式といった儀式的行事や体育的行事、集団宿泊的行事などが含まれます。昨年度、本校では 113 時間も実施(標準時数 35 時間 $+\alpha$ )していました。これは社会科や理科(標準時数 105 時間)を上回っており、見栄えのする行事の練習のために学習時間を削らざるをえなかったと考えられます。杉田教育長からは、「運動会や学習発表会などの学校行事の準備や練習にかける時間を縮減し、短時間で子供たちの成長を最大限にする努力を」と指示がありました。そのためには、「これまでの常識」にとらわれない柔軟な発想が必要です。

そこで、来月実施の学習公開(発表)では、次のことを大切にしたいと考えています。

- ①各教科の学習成果の発表とし、教科の授業の中で取り組み、特別な練習のために授業をつぶさない。
- ②計画から児童が考えて取り組み、やりがいや成長を児童が実感できる発表を行う。
- ③昨年度の反省から寒さを避け 11 月実施と決めており、準備期間が運動会後の1か月のみとなるため、時間割を別に定めて行っていたステージ練習をしないで済むよう、体育館固定ではなく次々と各発表場所を移動しながら参観していただく。(全学年、順番に発表)
- ④各発表はタブレットに記録し、時間の制約なく互いの成果を見合えるようにする。

今後も、大切にしたい事柄に優先順位を付け、目指す子供像に照らして見直しをしたり皆様のご意見を反映したりしながら、子供たちの成長を第一に、工夫して計画してまいります。

よりよい取組になるよう、私たちのチャレンジを評価し、ご意見をいただけますと幸いです。









## 一致団結し、心を一つに思い出に残る運動会に



寺林 誠大(体育担当)

運動会に向けての活動を始める9月、6年生を中心に話し合い『一致団結し、心を一つに思い出に残る運動会にしよう』というスローガンが決定しました。応援練習が始まった当初は、みんなの心が一つにならず、活動が停滞気味でした。これで本番にすばらしい応援ができるのかと不安に感じることもありました。しかし、練習を重ね、本番が近づくにつれ、みんなが全力で取り組み、各団が一致団結していくのが実感できました。運動会が成功したのかどうかは、運動会本番の子供たち一人一人の姿から判断していただければと思います。

運動会本番1週間前。3年生の子供たちに、思い出に残る運動会とは何かと問うと、「100m走で1位になる」「総合優勝すること」「100m走で○○さんに勝つこと」という声が聞かれました。「6年生は負けると思い出にならないの」と重ねて問うと「僕たち下級生が練習した応援を本番で出し切ると喜んでくれると思うよ」「練習でも一生懸命な姿を見せるよ」「最後まで頑張っいている姿を見せよう」等と練習で丁寧に教えてくれている6年生の気持ちが伝わっているように感じました。

運動会を終えて、子供たちが「目標に向かって、がんばるって楽しい」「一生懸命っていいな」と感じてくれていれば嬉しいです。この経験を今後の様々な活動にも生かし、"一致団結"して取り組むことを期待しています。







## 【音楽劇 あとむの時間はアンデルセン】

10月18日(水)、心待ちにしていた劇団あとむさんが来てくださり、音楽劇を鑑賞しました。プログラムの内容は①「パンをふんだ女の子」②「アニメイムで遊ぼう!」③「父さんのすることはみんなよし」の3つでした。ペープサートやフラフープ、ボール、棒等を使いながら、歌や台詞で物語が進んでいく面白さに、会場全体が一瞬でアンデルセンの世界に引き込まれました。「アニメイムで遊ぼう!」では、子供たちの代表数名がアニメイムに参加し、フラフープの中を上手にくぐっていました。観劇した後、子供たちからは「面白かった!」「もっと見たかった!」という声が多数聞かれました。本物の文化芸術に触れる、貴重な機会となりました。









立山北部小学校ホームページも随時更新しています。 ぜひ、ご覧ください。 https://tateyamahokubu-e. edumap. jp